

医療機器を機内へ持込を予定されているお客様へ

医療機器を持込される場合、又は現在治療中の疾患のあるお客様につきましては、英文の診断書の取得が必要な場合がございます。利用予定航空会社によって異なりますので、下記ご確認ください。利用航空会社が決定致しましたら、残金のご案内時に、あらためてご案内書面を送付いたします。

航空会社	詳細	
カタール航空	注射器・注射針を機内に持込をされるお客様	機内持込みを認めている注射針の本数はお一人様 10本まで となります。いかなる理由・医師の診断書・糖尿病手帳などの有無に関わらず、 11本以上の注射針の機内持込みは一切認められません。 お客様がツアー中に必要とされる、 11本目以上の注射針は、全てスーツケースなどに入れ、関西国際空港又は現地出発空港にて、航空機に預け頂く事となります。
エミレーツ航空	注射器・注射針を機内に持込のお客様	<p>【英文の診断書の取得をお願いします】</p> <p>①航空会社所定の様式はございません。各病院所定の様式をご使用下さい。 ②英文の診断書を必ずお取り下さい。 ※糖尿病手帳での代用は認められません。 ③診断書への記載内容</p> <p>*お名前・年齢 *理由(針は危険物扱いですので、「〇〇〇(具体的な病名)の為、持ち込み、使用が必要である」事を説明) *1日の利用本数(例:朝食前 ○本、夕食前 ○本) *薬の名称(種類)と容量 *医療機関の署名(英文名・日本名)</p> <p>★上記内容の診断書の提出が無い場合にはご搭乗頂けませんので必ずご用意をお願い致します。★</p>
トルコ航空	心臓・脳・血管・呼吸器にかかわる疾患のお客様	<p>【英文の診断書取得および提出をお願いします。】</p> <p>現在および過去に 心臓・脳・血管・呼吸器にかかわる疾患で治療を受けられた搭乗者に対して、下記内容の医師による診断書を提出する事が義務付けられています。</p> <p>①航空会社所定の様式はございません。各病院所定の様式でご用意下さい。 ②日本出発便の搭乗日より10日以内に発行された英文の診断書を必ず取得下さい。 ③文面に、心臓・脳・血管・呼吸器にかかわる疾患(具体的な病名を記載)で現在治療している又は過去に治療された事に加え、日本出発～日本到着便までを含めた今回の旅行日程に含まれる全搭乗区間(診断書に旅行期間を明記して下さい。)「〇月〇日(日本出発日)～〇月〇日(日本到着日)まで」で飛行機に乗る事が健康上問題なく、旅行に差し支えが無いという内容を必ず記載してもらって下さい。(この通りの内容記載がない英文診断書ではご搭乗ができません) ※行き先(トルコ行き、ロシア行き等)の記載は不要です。 取得後、トルコ航空関西空港オフィス FAX番号:072-456-5286へお客様のご連絡先(電話番号)をご記入の上、直接英文診断書をFAXして下さい。(出発の3日前までをお願いします) ※出発当日航空会社のカウンターにご提出下さい。(一部コピーを取られます)</p> <p>★上記内容の診断書の提出が無い場合にはご搭乗頂けませんので必ずご用意をお願い致します。★</p>
中国東方航空	注射器・注射針を機内に持込をされるお客様 ペースメーカーご利用のお客様	<p>【英文の診断書取得および提出をお願いします。】</p> <p>診断書への記載内容 (共通記載事項) ◆お名前・年齢 ◆医療機関の署名(英文名・日本名) (インシュリン注射ご使用のお客様) ◆理由(針は危険物扱いですので、「〇〇〇(具体的な病名)の為、持ち込み、使用が必要である」事を説明) ◆注射器・注射針持込みされるお客様 1日の利用本数(例:朝食前 ○本、夕食前 ○本) (ペースメーカーご利用のお客様) ◆理由(「〇〇〇(具体的な病名)の為、ペースメーカーを使用している」事を説明) (ペースメーカー手帳またはカード(英文記載)をお持ちでしたら併せてご持参下さい。)</p>
キャセイパシフィック航空	注射器・注射針を機内に持込をされるお客様	<p>【英文診断書又はダイアベティックカード(英文の糖尿病手帳)の提示をお願いします】</p> <p>・航空会社所定の様式はございません。各病院にて用意される様式をご用意下さい。 ・注射器や注射液等はまとめてお持ちになり、お客様のお名前と医薬品名がわかるようにはっきりと表示(容器に薬品名とお客様の名前のラベル)をしておき、お客様のお名前と医薬品を記載した医療診断書もしくは医師による証明をお持ちになることをおすすめします。</p>